

**DRUG**



**INFORMATION**

2016 No. 15

平成28年3月25日発行

リゾチーム塩酸塩製剤等の販売中止に伴うオーダー中止について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部  
医薬品情報管理室  
(内線7083)

## リゾチーム塩酸塩製剤等の販売中止に伴うオーダー中止について

消炎酵素製剤であるリゾチーム塩酸塩製剤・プロナーゼ製剤については、これまでにその有効性に関する再評価の指定を受け、治療効果を検討する試験が実施されてきましたが、先日、2016年3月17日に開催された薬事・食品衛生審議会医薬品再評価部会での審議において、「現在の医療環境においては本剤の医療上の有用性は低下したと考えられ、現時点での医療上の有用性は確認できない」との見解が示されたことから、各製剤とも販売中止が決定されました。

リゾチーム塩酸塩製剤、プロナーゼ製剤について、当院で採用されている製剤（全て院外採用）とそれぞれの過去3ヵ月間における処方患者数は以下の通りです。

成分名	薬品名	外観	処方患者数（過去3ヵ月間）
リゾチーム塩酸塩	ノイチーム錠 90mg		1 内科：5名、 2 内科：1名、 2 外科：1名
	レフトーゼ錠 30mg		3 内科：9名、 精神神経科：1名
プロナーゼ	エンピナース・P カプセル 9000		処方なし
	エンピナース・P 錠 18000		1 内科：4名、2 内科：1名、 3 内科：2名、整形外科：1名

薬剤部における調査では、供給元から今後も継続して各製剤を入手することは困難であると判断されたため、本院におけるオーダーにつきましては**3月31日(木)**をもって中止させて頂くことと致します。

なお、不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室（内線 7083）までご連絡下さい。

（文責：新井）